

学校運営協議会会議録

学校名	清瀬第三小学校
記録者	松本

開催日時	2025/12/18(木) 9時30分～11時00分
開催場所	清瀬第三小学校 会議室
出席者(委員)	織田会長、大友委員、稗田委員、金光委員、森谷委員 齊藤公裕委員、松本委員
出席者(学校)	水野校長、大西副校長
傍聴者人数	0名

議事	
＜次第＞ ○学校長あいさつ／○会長あいさつ／○議事／○終わりのあいさつ	
1. 今年度の学校運営について(学校長より)	3. 学校評価
2. 質疑応答	4. 今後の予定

会議内容

【報告事項】	
○学校運営	<ul style="list-style-type: none"> ●心の育成と道徳教育:5年「赤ちゃんのチカラプロジェクト」、4年「認知症サポーター養成講座」、6年「ハンセン病」他 ●体力向上と健康教育:持久走旬間、親子読書の日にメディアコントロールを実施、学校保健委員会は就学時献身時に実施、計測前の保健指導の実施、他 ●防災教育と安全指導:ホイッスルをふく長さで事態を知らせる・さすまたなどの実践練習、避難訓練、煙体験など。 ●食育・農業体験:人参の収穫、野菜の苗植えや種まき、自然観察、稲刈り・糶摺りなど ●特別活動(子どもまつりの実施、縦割り班での活動、集会委員会によるオンライン集会、他) ●特別支援教育:特別支援学校とのオンライン交流が大いに盛り上がった。オンラインでポッチャも実施。 ●サマースクール:自習教室、体験教室(理科実験教室、料理・手芸・漫画・ダンスなど)。 七小など他の学校と合同などの形も検討。良い取り組みは共有していく。 ●校内研究等:研究授業の実施。分科会。小中連携の取り組み。 ●地域連携と文化活動:上和太鼓に今年度は2回来ていただけ良かったことが良かった。音楽鑑賞教室の実施。 ●デフリンピック関連の活動:デフサッカー選手の来校、デフリンピックの見学等。 そよかぜの児童が、手話で気持ちを伝える場面が見られたというエピソードの紹介。 ●11月のいじめ認知3件はいずれも解決。 ●社会科見学:3年「ココロラ工場見学」、5年「大林組への社会科見学」、5・6年生「著作権について」 ●展覧会:数多く作品展示が行われた。6年生によるガイドの実施。
○その他	<ul style="list-style-type: none"> ●次回の学校運営協議会では「令和8年度学校経営計画」の説明、次々回では承認の可否をとる。 ●1月31日(土)命の教育フォーラムが清瀬小学校にて行われる。

【協議事項】	
○意見	<ul style="list-style-type: none"> ●今年度たくさんの取り組みを行ったが、次年度はどうか？内容の差が大きくなるか？ ●学校評価アンケートで家庭と教員の間認識の差がみられる。 ●教員側の期待しているレベルと家庭側の認識にずれがあるのではないか。 ●地域や外部との連携が活発なのはとても評価できる点である。 ●保護者との連携が課題。 ●特別支援教育の理解促進について、掲示物を増やすことでは保護者には届かない。手紙にQRコードをつけるなど、情報にアクセスしやすくする。 ●持久走は旬間だけでなく続くための工夫ができないか。(走行距離と日本地図を組み合わせたカード等) ●朝のドッジボール練習が習慣になってきている。朝活動の場になればいい。要保険の内容確認。

次回 令和7年度第4回学校運営協議会の会議日程

日時	令和8年1月7日(水) 9時30分～11時00分
会場	清瀬第三小学校 会議室